



みさくぼ

文化会館だより

令和8年 3月号 第131号

■発行 地域活性化団体 よかつつらみさくぼ（管理受託者）

浜松市水窪支所 生涯学習グループ・水窪図書館

■問合せ/☎ (053) 982-0013

■町のできごと

第74回 北遠駅伝大会

2月22日、北遠駅伝大会が開催され、35チームが出場しました。選手たちは水窪から佐久間を舞台に全6区間・23.6キロのコースを力走し、沿道には多くの人々が集まり、熱い声援を送っていました。大会の運営には水窪中学校の生徒や地域住民も協力しました。地域を盛り上げる活動が続いている「翌檜会(あすなろかい)」のグループは、選手や関係者に豚汁をふるまい、訪れた人々の体と心を温めていました。



西浦の田楽がおこなわれました

西浦田楽は、今年も3月6日から7日にかけて夜を徹して執り行われました。途中、雨の影響により「猿舞」は幕屋での奉納となりましたが、全体としては気温も穏やかで、見学しやすい田楽となりました。残念ながら月は姿を見せませんでした。遠方からも多くの方がお越しになり、静かに神事を見守っていただきました。

あわせて、水窪文化会館ではロビーにバス時刻表の案内と西浦田楽の写真展示を行いました。バスを待つ間に立ち寄り、図書館で資料をご覧になる方の姿も見られ、来訪者の皆さまがそれぞれの時間を静かに過ごされていました。



■文化会館のできごと

つちびな

土雛を展示しております

水窪文化会館および水窪民俗資料館では、土雛を展示しております。土雛は、土をこねて型取りし、素焼きして作られる土人形のお雛さまです。

土人形は江戸時代後期から日本各地で作られるようになったといわれています。安価で製作が容易であったことから、郷土の風俗や信仰、玩具など、さまざまな場面で親しまれ、庶民の暮らしの中で大きな人気を集めました。

鮮やかで大胆な色づかいと、素朴で温かみのある造形美をお楽しみください。なお、水窪民俗資料館では、土雛のほかに江戸時代の享保雛も所蔵しております。

※土雛展示は3月末日まで。



飯田線を走る電車213系の写真展示

文化会館ホワイエでは、飯田線にまつわる写真展示を行っています。

今回の展示では、2026年3月13日に引退する飯田線213系をテーマにした作品を紹介しており、オレンジと緑の帯の車両が地域の風景に溶け込んでいた日々を思い起こさせます。

展示は、大野秀一さんの写真を中心に構成されています。大野さんは半世紀にわたり鉄道を撮り続け、鉄道フォトコンテスト大賞を受賞。

JR時刻表の表紙にも作品が採用されるほどの技術をお持ちです。

213系の思い出とともに、写真が映し出す飯田線の美しい風景をぜひご覧ください。

※展示は3月末日まで。



春と共に訪れるミュージックフェスティバル！！

3月8日(日)、文化会館ホールにて「ミュージックフェスティバル」が開催されました。当日は6組の演奏者が出演し、さまざまなジャンルの音楽を披露しました。会場には幅広い年代の来場者が集まり、ステージごとに大きな拍手が送られるなど、終始あたたかな雰囲気になりました。音楽を通じて多くの方々が交流し、心豊かな時間を共有できるイベントとなりました。



■文化会館からのお知らせ

星空観望会

天体観測ドームで星を観ましょう！！

○日時 4月14日(火)

○午後7時30分～9時

○見どころ 木星・しし座・おとめ座

○会場 水窪文化会館 天体観測ドーム



※小学生以下の方は保護者同伴で
お願いします。

文化会館ホールステージ

無料開放！

○4月の開放日 毎週月曜日

(6日、13日、20日、27日)

○時間 午前9時～午後5時



文化会館にあるピアノの使用、ご自分の楽器を
持ち込むこともできます

文化会館がミニ科学館に！？

3月29日(日)午前11時～午後3時、水窪文化会館にて「ミニ科学館」を開催します。

当日は、静岡大学公認サークル「キッズ・サイエンス・カフェ」の
学生が在館し、子どもから大人まで楽しめる科学体験をご用意します。

手作りの科学工作の展示、物理の不思議を感じる玩具の体験、
そして、その場で簡単に作れる工作コーナーもあります。
身近な材料で楽しめる科学の魅力を、学生たちがわかり
やすくお伝えします。

春休みのお出掛けに、ぜひお気軽にお立ち寄りください。





クマはなぜ人里に出てきたのか

永幡 嘉之/文・写真

大量出没と人身事故の増加でマスコミを騒がせるツキノワグマ。背景では何が起きているのか？クマの棲む山岳から里山まで丹念に調べ歩いた自然写真家が、クマと人間との関係を読み解く。写真も多数収録。



戦時下の絵日記 ある美術教室の青春

佐藤 多持/著

画家・佐藤多持が、昭和18～24(1943～49)年の日常を水墨と淡彩で色紙に描いた全146枚の絵日誌。戦中戦後の立川・国分寺周辺の貴重な記録。



人間ざかりは百五歳

大西 良慶/著

どのように生き、どのように死ぬか。清水寺貫主を務めた高僧・大西良慶と、文化勲章を受章した彫刻家・平櫛田中。百余年を生きた二人がそれぞれの人生観を提示する。昭和の名著が復刊。



世界のはじまりの神話学

松村 一男/著

世界はどのようににはじまったのか。人類は、原初の疑問や経験を、神話として語り継いできた。日本、ギリシア、北欧、インド、エジプト、中国、アメリカ、メキシコ…世界の神話を読み比べ、神話にまつわる基礎知識も解説する。



あらすじと写真でわかる！はじめての能 これだけは知っておきたい名作50選

多田 富雄/監修

はじめて能楽を鑑賞する人に向けた入門書。能の演目を、「男」「女」「鬼」にジャンル分けしてあらすじと見どころを紹介。美しい舞台写真とともに、能の魅力を深く伝える。



健康長寿の人が毎日やっている肝臓にいいこと 肝臓専門医が教える！ 浅部 伸一/著

疲れやすい、だるい、頭がぼーっとする、同じ食事でも太りやすくなった…。

健康診断で医師に「脂肪肝」「肝機能低下」を指摘された人に向けて、肝臓が元気になる食習慣や運動習慣、おもな肝臓の病気と治療・予防法などを紹介。



脳の学校 わかりやすくしておもしろい!! ニュートン科学の学校シリーズ 河西春郎/監修

精密で複雑で、なぞの多い「脳」。科学の力で少しずつ解き明かされてきている「脳」について、イラストや豆知識、関連情報を交えてやさしく解説する。



授業でつかえるうごくおもちゃの作り方 3 ペットボトル、ストローで作ろう

岩穴口 康次/監修・制作

自分だけの楽しいおもちゃと、みんなに伝える自分だけの説明文を作ろう！

ペットボトルやストローで作れるうごくおもちゃの作り方や遊び方、説明文の書き方を解説する。

